

花を咲かそう、元気ハツラツ

～山小屋長寿会植栽～



議会だより
たまかわ

No.156

令和元年
7月25日

6月定例会

主な内容

老人クラブの植栽	2・13
6月定例会のあらまし	3
村政ここがききたい	9
キッチンカーとトレーラーハウスについて	
議会だよりのレベルアップを図る	11
村民の声	14

「玉川村花いっぱい運動」

老人クラブ の植栽



川辺百日紅会

皆さん、笑顔で参加されています。



蒜生老人クラブ金波会



小高老人クラブ寿慶会



岩法寺老人クラブ



中松寿会

今回は老人クラブを中心に掲載しました。
○他地区は13ページに掲載。

平成30年度の事業において、年度内にその事業の支出が終わらないもので、一般会計と上水道事業会計の2件について報告がありました。事業は下の表のとおりです。

地域公共交通網形成計画策定事業は、同計画策定に要する費用。防災マップ作成事業は、地域防災計画に基づく防災マップの作成に要する経費。

繰越明許

あらまし

玉川村議会6月定例会は6月7日から11日までの5日間の会期で開催されました。

報告2件、専決処分5件、条例の一部を改正する条例7件、補正予算2件、売買契約の締結1件、請願1件、議員発議1件を審議しました。

また、一般質問には1名の議員が登壇し、村執行部の考えをただししました。

森林再生事業は、干ばつ作業道の整備に要する経費。

社会資本整備総合交付金事業は、道路改良工事に要する経費。

繰越明許費とは

年度内に事業が終わらず、予算を次年度に繰越して使用することができ経費をいう。議会への報告が必要。

平成30年度から繰越した事業（一般会計）

(単位:千円)

事業名	繰越額	財源内訳			
		既収入特定財源	国県支出金	村債	一般財源
地域公共交通網形成計画策定事業	3,208				3,208
防災マップ作成事業	3,850		1,925		1,925
森林再生事業	50,125		37,883		12,242
社会資本整備総合交付金事業	18,450		9,028	6,400	3,022

平成30年度から繰越した事業（上水道事業会計）

(単位:千円)

事業名	繰越額	財源内訳		説明
		国県補助金	損益勘定留保資金	
道路改良舗装工事関連配水管布設替工事	4,673		4,673	道路改良工事の繰越に伴い工事を繰越したため。

専決処分

平成30年度補正予算については、一般会計ほか3会計、令和元年度補正予算については一般会計の専決処分が行われました。

いずれも国や県からの交付金等の確定によるもので、議会を招集する時間がなかったため、専決処分を行ったものです。

平成30年度一般会計は補助金等、国民健康保険特別会計は保険給付費、介護保険特別会計は介護給付財政調整交付金等、後期高齢者医療特別会計は保険料の収納実績等それぞれの額確定による減額。令和元年度一般会計はコミュニティバス購入費、定住促進事業について増額するものです。いずれも起立全員で承認されました。

専決処分された額は下の表のとおりです。

専決処分とは

議会の権限に属する事項について、村長が議会に代わって意思決定を行うこと。

議会の承認が必要。



専決処分した平成30年度及び令和元年度補正予算

年度	項目	内容	補正額	総額
平成30年度	一般会計（第5号）	地方交付税等の確定	△6,388万5千円	35億2,887万円
	国民健康保険特別会計（第3号）	国庫・県支出金等の確定	△308万円	8億2,142万5千円
	介護保険特別会計（第5号）	国庫支出金等の確定	△1,657万2千円	5億9,526万7千円
	後期高齢者医療特別会計（第3号）	保険料の収納実績等の確定	△8万2千円	5,692万6千円
令和元年度	一般会計（第1号）	コミュニティ助成事業・住宅取得支援事業費の確定	2,260万円	40億2,260万円

特別功労者表彰、自治功労者表彰を受賞



田子武幸議員 西川良英議員 大和田宏副議長

6月3日に開催された、令和元年度福島県町村議会議長会定期総会において、西川良英議員と田子武幸議員が議員在職20年の特別功労者表彰を、大和田宏副議長が議員在職11年で自治功労者表彰を受賞しました。

6月定例会の開会に先立ち、表彰の伝達が行われ、須藤利夫議長より賞状が手渡されました。

各条例及び、 令和元年度一般会計補正予算を可決

質疑のあった議案に
ついて

専決処分の承認
を求めることに
ついて

平成30年度
一般会計補正予算

〔質疑〕

小林議員 駐在所敷地

賃貸料▲2万8千円は何か。賃貸の相手と面積は。

総務課長 玉川駐在所、

須釜駐在所の跡地を石川警察署に貸しており、その賃貸料収入で、今年固定資産評価の3年に一度の見直しに伴う単価の変更により減額となった。

面積については、手元に資料がないため後で報告する。

小林議員 こちらから

の評価見直しで下げたということがあるか。

総務課長 村が評価して回答することになっている。

小林議員 消防施設費

の設計監理業務委託料▲120万4千円、当初250万円を計上していたが、前は入札の結果と答弁しているが今回も同じか。

住民課長 入札結果によるもの。

塩澤議員 財政調整積



わが村の駐在所

立金繰入金で▲7800万円の減額の理由は。

総務課長 歳入が増え、歳出が減り、繰入金の減額となった。

田子議員 認定こども

園運営事業補助金▲3100万円とあるが、これで運営は大丈夫なのか。

教育課長 補助金は補

助金の交付要綱で、認定こども園の運営にかかる費用総額から施設型給付金、各種補助金を差し引いた額と定められている。認定こども園から実績報告を受けて、その結果により減額した。

専決処分の承認
を求めることに
ついて

令和元年度玉川村
一般会計補正予算

小林議員 定住促進事

業補助金1600万円

は、何件の定住を見込んでいるのか。

総務課長 村外からの定住に一軒80万円の補助で2軒を予定している。

小林議員 備品購入費

コミュニティバス2090万円の利用目的と何人乗りか。

総務課長 高齢者を対象にした事業に対し参加しやすくするため、低床型のバスを購入。スクーターバスくらいの幅の狭い



教育・保育を一体的に行う、たまかわクックの森

もので定員33名、座席数18名、あとは立ち席で車椅子も乗せることができる。

小林議員 この専決処分の理由は。

総務課長 コミュニティ

バスの購入は、宝くじの補助を財源としており、なかなか該当にならない

ため、当初予算には計上しなかったが、3月に内示があり購入できること

となった。バス会社に問い合わせたところ時間が

かかり、6月定例議会では間に合わないため専決処分とした。

小林議員 専決処分は

村長の特権であるが、6月定例議会でも間に合ったのでは。

村長 法に基づきやっているが、6月定例議会では間に合わないと判断した。

大和田議員 コミュニ

ティバスは利用できる、できないの決まりがある

と思うが、玉川村文化団体の研修には使えるか。また、ゲートボール、グランドゴルフ、県大会等に出場など利用できるか。

村長 バスを購入して

から検討するが、今までやってきた形で運営されると思う。

大和田議員 今まで通

りとはどういう内容か。

村長 今まで文化団体、体育協会には貸していない。それに照らし合わせてやっていく。

たまかわっ子子育て支援給付金支給条例の一部を改正する条例について

条例の支給要件である「村税等の滞納に関する対象者の範囲」を拡大するための一部改正。

小林議員 滞納事例が



滞納なくしてみんなニコニコ

あるのか。予防か。生計を一にするとどこまでなのか。

健康福祉課長 村税、利

用料も含む納税の公平を期するため。範囲は所得税法で使用している範囲とする。

小林議員 支援の受給

者数は、この条例を作る際に瑕疵(注)があったのか。

健康福祉課長 平成30年度受給者数は、507名。瑕疵があったかは、この条例は平成28年に制定され、その後、いろいろなケースがでてきた。

たまかわっ子誕生祝金支給条例の一部を改正する条例について。

条例改正内容は、たまかわっ子子育て支援給付金支給条例と同じ。



(注)「瑕疵」とは 欠点。また、過失。法律上、何らかの欠陥のあること。

田子議員 滞納するのは生活が大変だということ、滞納者に支給しないのは、子供を産むのも産めない状況が発生するのでは。

健康福祉課長 滞納対策はしているが、滞納が無くなれば支給できる。納税の公平を期すために滞納を減らし、無くしていく。

令和元年度 玉川村一般会計補正予算

1591万円増額し、 40億3851万円に

増額した主なもの

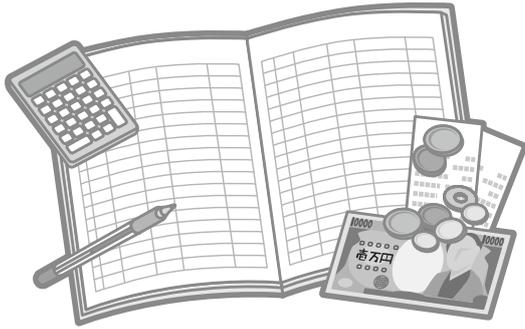
- プレミアム付商品券発行事業補助金
- 全国家計構造調査員報酬

令和元年度 玉川村一般会計補 正予算について

塩澤議員 全国家計構造調査市町村交付金67万6千円の内容は。

総務課長 5年に一回行われる調査。家庭における家計簿みたいなものや預貯金や収入も対象になる。

対象世帯48世帯、調査員3名。国勢調査における調査区を4つに分けて



調査する。

コミュニティバス 売買契約の締結について

コミュニティバス購入費1956万6千680円。

小林議員 3社見積もり合わせ、2社辞退の理由は。

競争の原理が働かない。金額は適正か。

随意契約(注)を取っている。1社のみで見積もり合わせにはならないのでは。

総務課長 メーカー小売価格はいくらか。

玉川村の入札参加指名業者に登録しているのは、日野自動車株式会社のみ。

村は競争の原理を期待するため、見積もり合わせによる見積もり徴集で

実施した。

当初予算計上する際、メーカーからの見積もり書によって予定価格を設定した。その金額を下回ったので金額は適正である。

小林議員 車なら、メーカー希望小売価格は把握していない。

メーカー希望小売価格はあると思うが決められた金額で決めたのか。

1社で見積もり合わせとは不適切で、随意契約なので。

総務課長 3社は販売できる会社で、その上で村が希望している車両を添付して見積書をお願いしたが、2社が辞退し、最終的に1社になって決定した。

(注)「随意契約」とは

契約の相手方を競争の方法によらないで選択して締結する契約。



高齢者に優しいコミュニティバス (イメージ)

玉川村議会 ■ 6月定例会 ■

審議議案一覧 全会一致で賛成のため個別の賛否は省略しました

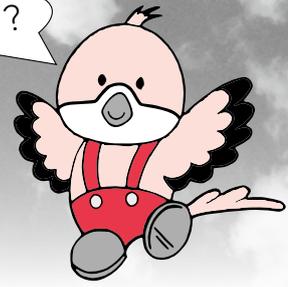
議案番号	議案名	採決	内容等
報告第1号	繰越明許費について	-	3ページに記載
報告第2号	平成30年度玉川村上水道事業会計予算繰越計算書について	-	〃
議案第24号	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度玉川村一般会計補正予算(第5号)専決第1号)	承認	4、5ページに記載
議案第25号	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度玉川村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)専決第2号)	承認	4ページに記載
議案第26号	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度玉川村介護保険特別会計補正予算(第5号)専決第3号)	承認	〃
議案第27号	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度玉川村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)専決第4号)	承認	〃
議案第28号	専決処分の承認を求めることについて (令和元年度玉川村一般会計補正予算(第1号)専決第5号)	承認	4、5、6ページに記載
議案第29号	玉川村税条例等の一部改正について	可決	地方税法等の一部改正に伴う改正
議案第30号	たまかわっ子育て支援給付金支給条例の一部改正について	可決	6ページに記載
議案第31号	たまかわっ誕生日祝金支給条例の一部改正について	可決	〃
議案第32号	玉川村国民健康保険条例の一部改正について	可決	被保険者の適用除外を規定するための改正
議案第33号	玉川村国民健康保険税条例の一部改正について	可決	令和元年度の保険税を課税するための改正
議案第34号	玉川村介護保険条例の一部改正について	可決	保険料率の一部改正
議案第35号	村立小学校及び中学校条例の一部改正について	可決	泉中学校と須釜中学校を統合し、玉川中学校とする改正
議案第36号	令和元年度玉川村一般会計補正予算(第2号)について	可決	7ページに記載
議案第37号	令和元年度玉川村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	可決	歳入歳出それぞれ2934万2千円増額し、予算総額を7億7741万7千円とするもの
議案第38号	コミュニティバス売買契約の締結について	可決	7ページに記載
請願第1号	「令和2年度及び復興・創生期間後も国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願	採択	東日本大震災による被災児童等に対する支援事業の継続に関する請願
発議第2号	令和2年度及び復興・創生期間後も「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出について	可決	国の関係大臣への意見書の提出

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

議会を傍聴しませんか 6月定例会の傍聴人数0人(2019年累計傍聴人数21人)
次回の定例会9月中旬を予定

村政 ここがききたい

村の答えは？



一般質問：議員が村長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて、説明、報告を求めること



石井清勝 議員

Qキッチンカーについて A若者の応募に期待する

問 運営と管理、経費について。

答 村商工会と協力して支援する。今後詳細を詰める。

問 車両の種類について。

答 小型タイプの車両。どのような装備か。業種と販売品目等を踏まえ設置する。

問 使用料金について。総合マルシェ事業を参考に設定する。

問 借り手の対象について。

答 これから選考する。本村の若者の応募に期待する。

問 3月定例会の当初予算の中で、1452万9千円が計上されているが、何台レンタルするの
答 3台レンタルのほ
か、タイニーハウス(注)1台。

台。

問 小野町ではキッチンカーを無料で1週間貸し出し、最後は軽トラック1台となった。なぜ3台なのか。

答 若者が創業しやすくするため自治体がバックアップし、中身を精査

予算が決定したので、議員に納得いく説明をお願いします。

しながら取り組んでいきたい。

(注)タイニーハウスとは移動型や組立式の小さな家のこと。

Qトレーラーハウスについて A旧四辻分校改修の中で整備を進める

問 運営と管理、経費について。

答 設計に基づき宿泊型トレーラーを発注し、車両完成は年度末近くになる。公募による民間団体が管理運営を行う。

問 車両の種類について。

答 4名で宿泊。長さ7m、幅2・4m程度の車両。

問 使用料金について。
答 民間団体と今後検討する。

問 3月定例会の中で、四辻のすわやに置くと言ったが。

答 村有地や旧四辻分校の敷地を想定している。条件が合えば、すわやさんの敷地やキャンプ場敷地も考えられる。



旧四辻分校整備イメージ

一般質問

文教厚生常任委員長からの報告

玉川村学校等統合準備委員会 決定事項

スクールバスのコースの審議

～5月30日開催の学校統合委員会～

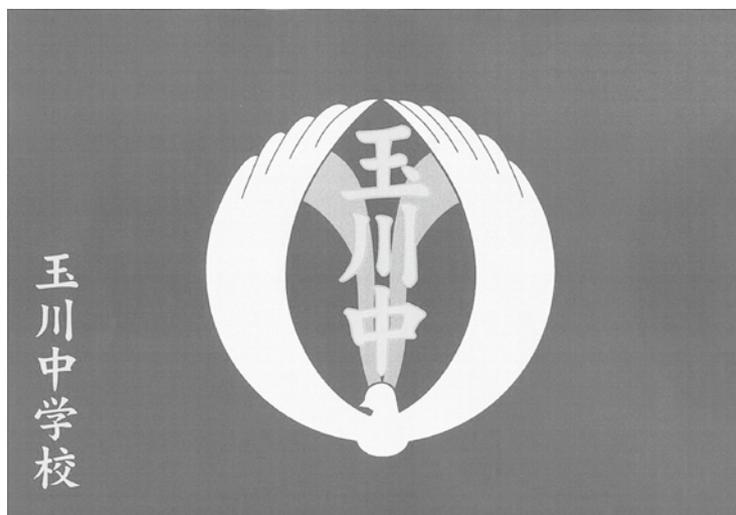
決定

- ① 平成29年11月27日第1回委員会開催
- ② 平成30年3月15日議会に報告(統合案)
- ③ 平成30年6月6日(17名にて)
- ④ 平成30年10月1日～10月末校名募集
- ⑤ 平成30年12月3日校名の決定
「玉川村^{たまがわ}立玉川中学校」に決定
- ⑥ 平成31年3月6日
校章、制服、運動着^(注)の決定
- ⑦ 平成31年3月8日議会に報告
- ⑧ 令和元年5月30日スクールバスのコース
1ルート四辻新田～山小屋コース
2ルート北須釜～南須釜コース
3ルート吉～北須釜

今後の予定

- ⑨ 校歌
1) 6月まで歌詞完成
2) 12月までに校歌完成
3) 3学期に作曲者が来村して、指導
- ⑩ 令和元年6月10日議会に報告
- ⑪ 閉校式令和2年2月22日(土)
(泉中学校・須釜中学校)
- ⑫ 開校令和2年4月(玉川中学校)

(注) 運動着については、在校生2年、3年生に支給する。



玉川中学校

新玉川中学校の校章



広報編集特別委員会

**議会だよりの
レベルアップを図る**

町村議会広報クリニックに参加しました

- 期 日 令和元年7月11日
- 場 所 全国町村議員会館
(東京都千代田区)
- 出席者 7名(議長、広報編集委員、事務局長)
- 講 師 広報アドバイザー
吉村 潔^{きよし} 氏
- クリニック対象紙 155号(平成31年4月18日発行)

**診断結果は
読みやすいとの講評**

- ☆ 全体を通し、読みやすくまとめられている。
- ☆ 行間が空いていて、読みやすい。
- ☆ 審議議案と各議員の賛否表示方法は良い。



スクリーンに映し出される議会だよりたまかわ

改善を要するもの

- ☆ 定例会に偏っている。⇒⇒⇒定例会以外のものも載せる。閉会中の活動や特集などを充実させる。
- ☆ 委員会は報告のみで終わらないこと。
- ☆ 読者に、詳細はHPへと誘導をする。

議会の説明責任を果たすために

- 予算・決算・補正予算・・・議会が主体となるようにコメント・評価を載せる。
- 定例会のみではなく、各種の議会活動を載せる。
- 住民が身近で一番関心が高いものを特集する。



真剣な面持ちでクリニックを受ける

『指摘された点を改善し、住民参加型の、見やすく、わかりやすい議会だよりを目指します。』



公立岩瀬病院企業団議会、石川地方生活環境施設組合議会、 須賀川地方広域消防組合議会の 定例会・臨時会レポート



当村議会から5名の議員が出席したので、その概要についてお知らせします。

1 公立岩瀬病院企業団議会

(出席議員1名)

村の負担金：902万2千円(年間)

平成31年3月定例会／
平成31年3月27日

- ・企業長の給与月額を平成31年度も引き続き、10%減額する。
- ・平成31年度公立岩瀬病院企業団病院事業会計予算(収入66億3732万6千円、支出66億3680万3千円)



地域の人々の命を守る公立岩瀬病院

2 石川地方生活環境施設組合議会

(出席議員3名)

村の負担金：2億2844万6千円(年間)

平成31年第2回臨時会／
平成31年4月5日

- ・し尿処理施設基幹的設備改良工事(金額16億6320万円)
- ・ごみ処理施設基幹的設備改良工事(金額26億712万円)



現在のごみ処理施設

3 須賀川地方広域消防組合議会

(出席議員1名)

村の負担金：1億2694万円(年間)

令和元年第1回臨時会／令和元年7月10日

- ・災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材の購入(金額3096万5千円)
- ・高機能消防指令センター総合整備業務委託(金額2億7720万円)



竜崎いきいきクラブ



北須釜いきいきクラブ



南須釜老人クラブ



四辻老人クラブ



よしの杜

○今回は全行政区を掲載しました。



村民の声

Vol.11

今回は、村外より玉川村に移り住まれた方の声をご紹介します。



みどりかわ たけし
緑川 剛史さん（竜崎）

奥さん、お子さん（3歳、1歳）との4人家族
前住所：浅川町

●玉川村に住んだきっかけ

以前より玉川村はこどもに対することに力を入れているところだと聞いており、小林さんとのご縁もあり、定住を決めました。

●玉川村に住んでみての感想

公園や屋内遊び場があり、子育てしやすい環境だと思います。買い物、外食といえば、玉川村以外で…ということが多くなってしまっているので、スーパーや飲食店の招致にも力を入れてほしいです。



あきた しゅん
秋田 俊さん（南須釜）

奥さん、お子さん（5歳、3歳）との4人家族
前住所：平田村

●玉川村に住んだきっかけ

実家のある平田村から近く、交通の便利さや子育て支援にも力を入れていることに、とても魅力を感じました！村外からの移住にも歓迎していただき、とても住みやすい環境だと思いました。

●玉川村に住んでみての感想

公共施設はとてもキレイで充実しているし、みなさんが親切に接してくれます。子供たちも楽しく過ごせているようで、図書館をとても気に入っています。少し出ると遊べる場所も多く今からの時期は外遊びもたくさん楽しみたいと思います。



今年の野ばら上を向いて咲いていた

八十八夜の別れ霜。野バラの白い花が上向き下向きの咲き方でその年が降霜の有り無しがわかる。上向きの花は霜の心配はない。雨の降った三日目霜の恐れがある。
今年全般に早い田植えとなった一方、畑作物も種まき、植え付けも霜を受けずよい。これから梅雨の季節。災害のない令和元年であってほしいと願います。
(車田幹夫)

あとがき